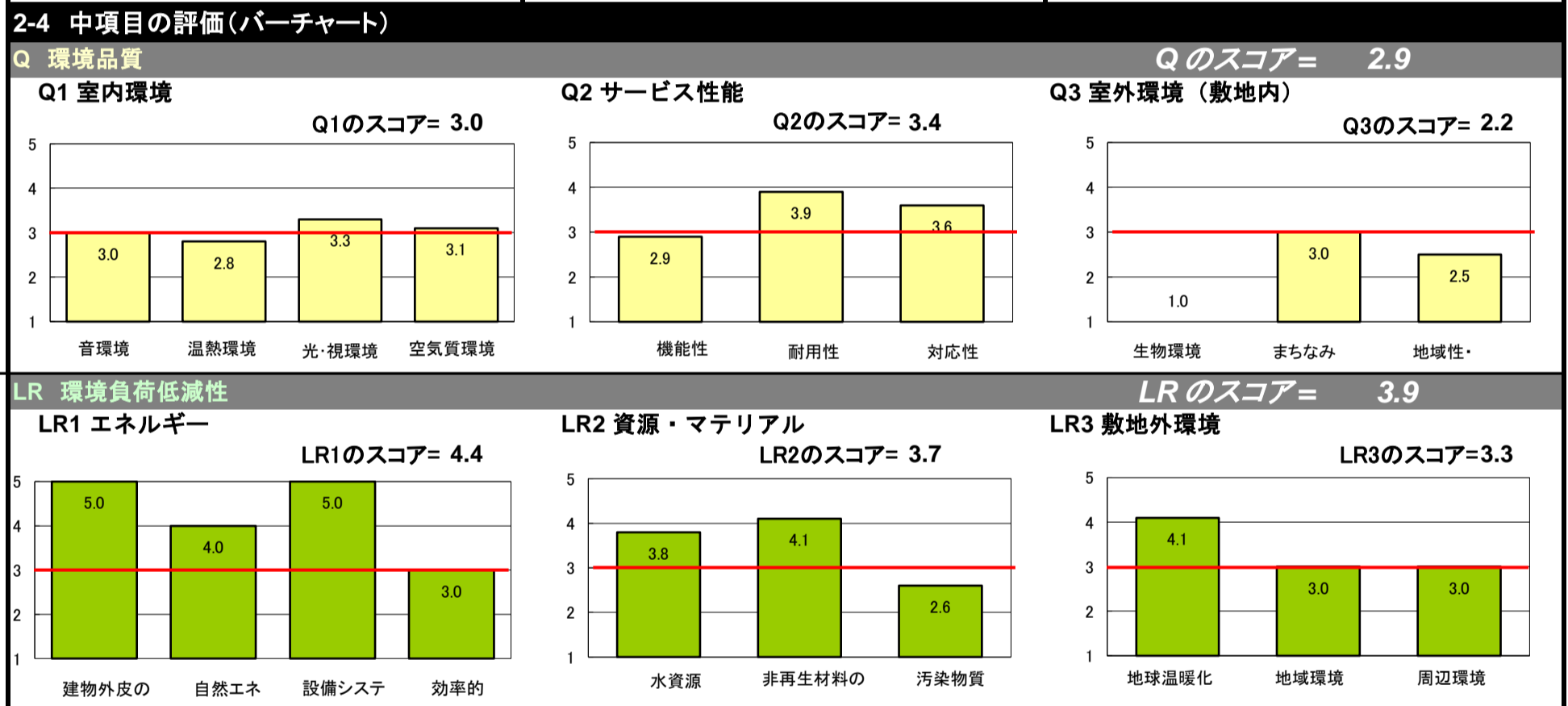
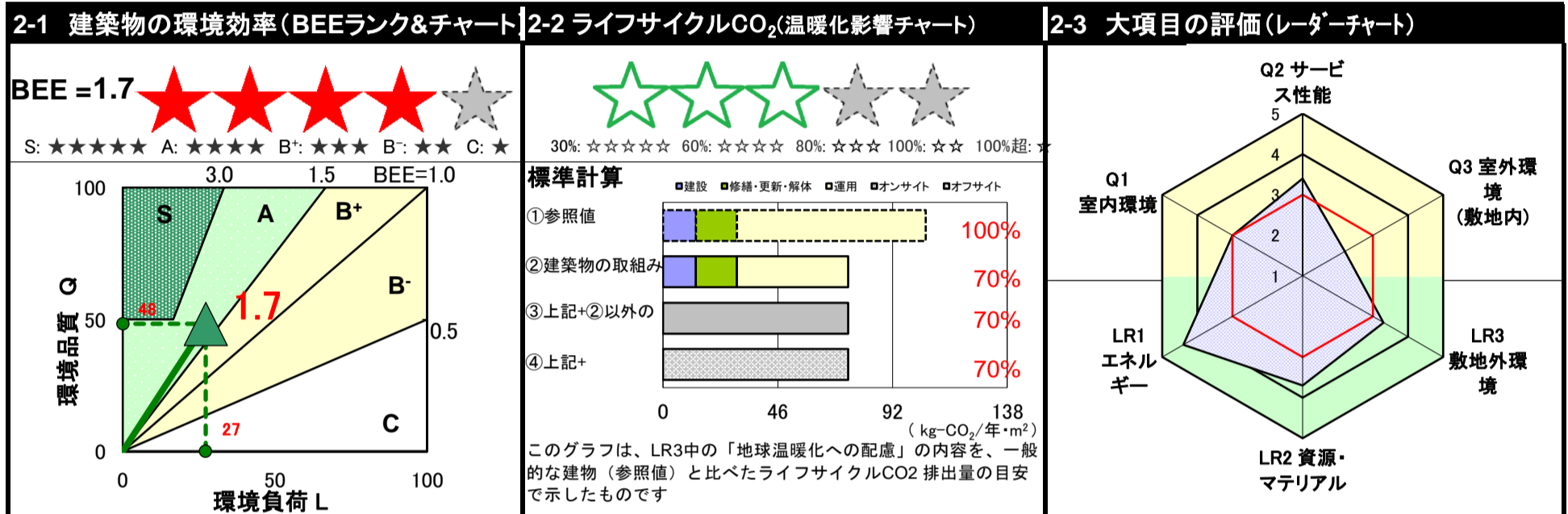


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	武豊支署	階数	地上3階
建設地	愛知県知多郡武豊町字南中根42番3, 字桜ヶ丘二丁目133番1	構造	RC造
用途地域	指定なし	平均居住人員	20人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工時期	2022年2月 予定	評価の実施日	2021年6月30日
敷地面積	4,008 m ²	作成者	加藤 徹也
建築面積	1,373 m ²	確認日	2021年8月30日
延床面積	2,020 m ²	確認者	加藤 知徳



3 重点項目	
<p>①地球温暖化への配慮</p> <p>4.1</p>	<p>③敷地内の緑化</p> <p>1.0</p> <p>外構緑化指数(外構緑化面積/外構面積)</p> <p>0.0 %</p> <p>建物緑化指数(建物緑化面積/建築面積)</p> <p>0.0 %</p>
<p>②資源の有効活用</p> <p>3.9</p>	<p>④地域材の活用</p> <p>1.0</p> <p><外装材に使用した地域性のある材料></p> <p>なし</p> <p><建物の構造材・内装材、外構に使用した地域性のある素材></p> <p>なし</p>

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮
LR-3 1 地球温暖化への配慮

②資源の有効活用
Q-2 2 耐用性・信頼性、Q-2 3 対応性・更新性
LR-2 2 非再生性資源の使用量削減

③敷地内の緑化
Q-3 1 生物環境の保全と創出

外構緑化指数 = $\frac{\text{中高木の樹冠の水平投影面積} + \text{低木・地被等の植栽面積}}{\text{敷地面積から建物面積(建築面積及び附属物面積)を除いた}} \times 100$

建物緑化指数 = $\frac{\text{屋上緑化面積} + \text{壁面緑化面積}}{\text{建物によって占有された部分の水平投影面積(法定面積)}} \times 100$

みんなの環境活動を応援しています

スコアシート		実施設計段階		独自基準		環境配慮設計の概要記入欄		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		住居・宿泊部分		全体	
配慮項目		重点項目						評価点	評価点	重み係数	評価点	評価点	重み係数		
Q 建築物の環境品質															
Q1 室内環境															
1 音環境															
1.1 室内騒音レベル															
1.2 遮音															
1 開口部遮音性能															
2 界壁遮音性能															
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)															
4 界床遮音性能(重量衝撃源)															
1.3 吸音															
2 温熱環境															
2.1 室温制御															
1 室温															
2 外皮性能															
3 ゾーン別制御性															
2.2 湿度制御															
2.3 空調方式															
3 光・視環境															
3.1 昼光利用															
1 昼光率															
2 方位別開口															
3 昼光利用設備															
3.2 グレア対策															
1 昼光制御															
3.3 照度															
3.4 照明制御															
4 空気質環境															
4.1 発生源対策															
1 化学汚染物質															
4.2 換気															
1 換気量															
2 自然換気性能															
3 取り入れ外気への配慮															
4.3 運用管理															
1 CO ₂ の監視															
2 喫煙の制御															
Q2 サービス性能															
1 機能性															
1.1 機能性・使いやすさ															
1 広さ・収納性															
2 高度情報通信設備対応															
3 バリアフリー計画															
1.2 心理性・快適性															
1 広さ感・景観(天井高)															
2 リフレッシュスペース															
3 内装計画															
1.3 維持管理															
1 維持管理に配慮した設計															
2 維持管理用機能の確保															
2 耐用性・信頼性															
2.1 耐震・免震・制震・制振															
1 耐震性(建物のこわれにくさ)															
2 免震・制震・制振性能															
2.2 部品・部材の耐用年数															
1 躯体材料の耐用年数															
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔															
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔															
4 空調換気ダクトの更新必要間隔															
5 空調・給排水配管の更新必要間隔															
6 主要設備機器の更新必要間隔															
2.4 信頼性															
1 空調・換気設備															
2 給排水・衛生設備															
3 電気設備															
4 機械・配管支持方法															
5 通信・情報設備															

3 対応性・更新性			0.2	3.6	0.29	-	-	-	3.6
3.1 空間のゆとり			0.3	4.6	0.31	-	-	-	
1	階高のゆとり		-	5.0	0.60	-	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ		3.0	4.0	0.40	-	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	3.0	0.31	-	3.0	-	
3.3 設備の更新性			0.3	3.4	0.38	-	-	-	
1	空調配管の更新性	②	-	3.0	0.17	-	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	3.0	0.17	-	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	3.0	0.11	-	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	3.0	0.11	-	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	5.0	0.22	-	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	3.0	0.22	-	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	-	0.30	-	-	-	2.2
1	生物環境の保全と創出	独自③	-	1.0	0.30	-	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮	独自④	-	3.0	0.40	-	-	-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		0.3	2.5	0.30	-	-	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	独自④	-	3.0	0.50	-	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		-	2.0	0.50	-	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	-	-	3.9
LR1 エネルギー			-	-	0.40	-	-	-	4.4
1	建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.72	3.0	5.0	0.30	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用		自然通風計画	3.0	4.0	0.20	-	-	4.0
3	設備システムの高効率化		BEI=0.59	3.0	5.0	0.30	-	-	5.0
4	効率的運用		0.2	3.0	0.20	-	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			1.0	3.0	1.00	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	3.0	0.50	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	3.0	0.50	-	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	3.0	-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	3.0	-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	-	0.30	-	-	-	3.7
1	水資源保護		0.1	3.8	0.15	-	-	-	3.8
1.1	節水		3.0	4.0	0.40	-	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		0.6	3.6	0.60	-	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	4.0	0.67	-	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	3.0	0.33	-	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減		0.6	4.1	0.63	-	-	-	4.1
2.1	材料使用量の削減		-	2.0	0.07	-	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		-	3.0	0.24	-	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	②	-	5.0	0.20	-	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	独自	3.0	5.0	0.20	-	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	2.0	0.05	-	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	独自	3.0	5.0	0.24	-	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		0.2	2.6	0.22	-	-	-	2.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	3.0	0.32	-	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		0.6	2.5	0.68	-	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		-	2.0	0.50	-	-	-	
3	冷媒		3.0	3.0	0.50	-	-	-	
LR3 敷地外環境			-	-	0.30	-	-	-	3.3
1	地球温暖化への配慮	①	ライフサイクルCO2排出率70%	-	4.1	0.33	-	-	4.1
2	地域環境への配慮		0.3	3.0	0.33	-	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止		-	3.0	0.25	-	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		-	3.0	0.50	-	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		0.2	3.2	0.25	-	-	-	
1	雨水排水負荷低減	独自	-	4.0	0.25	-	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		-	3.0	0.25	-	-	-	
3	交通負荷抑制	独自	-	5.0	0.25	-	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		-	1.0	0.25	-	-	-	
3	周辺環境への配慮		0.3	3.0	0.33	-	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		0.4	3.0	0.40	-	-	-	
1	騒音	独自	-	3.0	1.00	-	-	-	
2	振動	独自	-	-	-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		0.4	3.0	0.40	-	-	-	
1	風害の抑制		-	3.0	0.70	-	-	-	
2	砂塵の抑制		-	1.0	-	-	-	-	
3	日照障害の抑制		-	3.0	0.30	-	-	-	
3.3	光害の抑制		0.2	3.0	0.20	-	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		-	3.0	0.70	-	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		-	3.0	0.30	-	-	-	

重点項目(配慮項目)		評価点	全体に対する 重み係数	重点項目スコア
① 地球温暖化対策				4.1
LR3-1	地球温暖化への配慮	4.1	0.10	
② 資源の有効活用				3.9
Q2-2	耐震性・信頼性	3.9	0.09	
Q2-3	対応性・更新性	3.6	0.09	
LR2-2	非再生性資源の使用量削減	4.1	0.19	
③ 敷地内の緑化				1.0
Q3-1	生物環境の保全と創出	1.0	0.09	外構緑化:0%/建物緑化:0%
④ 地域材の活用		(評価ポイント)		1.0
Q3-2 4)	地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2)	地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化

重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用 (評価点×全体に対する重み)の総和

重点項目スコア= 重みの総和

④地域材の活用

重点項目スコア=評価ポイントの合計+1

計画上の配慮事項	
総合	利用者にとって使いやすく優しい建物を目指します。災害時にも機能維持できるよう、建物強度及び耐火性に配慮し必要な設備を備えています。また、建物の長寿命化、省エネ対策、新型コロナ対策を考慮し、空調・換気・窓・扉・動線等を計画しています。
Q1 室内環境	室内の昼光率を高め、光・視環境に配慮した計画としています。
Q2 サービス性能	建物の階高、空間の形状・自由さにゆとりを持たせ、耐震性・更新性に配慮した計画としています。また、リフレッシュスペースの設置など、利用者への快適性の確保も配慮した計画としています。
Q3 室外環境(敷地内)	屋外照明を設置などにより、建物外部の防犯性に配慮した計画としています。
LR1 エネルギー	外皮の断熱強化により、建物の熱負荷抑制に配慮した計画としています。また、LED照明の採用、太陽光発電等により、エネルギー消費量の削減に配慮した計画としています。
LR2 資源・マテリアル	節水コマや節水型便器などを採用し、水資源保護に配慮した計画としています。
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO2排出率を参考値より抑制し、地球温暖化へ配慮した計画としています。
その他	—